



139話 ジェネリック医薬品のすすめ

「ジェネリック医薬品」という言葉を聞いたことのある方は多いのではないのでしょうか。
ジェネリック医薬品は、先発品（新薬）同じ成分であるにも関わらず、
新薬と比べて大幅に研究開発費を抑えることが出来る為、
「価格が安い」ということが大きな特徴です。

平均して新薬の約半額となりますので、お薬代負担軽減に貢献します。
医師と相談の上、上手に利用しましょう。



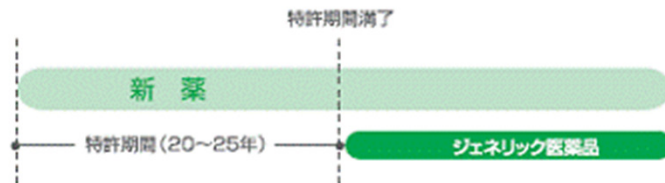
Q.ジェネリック医薬品とは？



A.新薬の特許期間満了後に発売される薬です。



新薬は20～25年間特許に守られ、開発メーカーが独占的に製造・販売できます。
特許期間満了後になると、他の医薬品メーカーが厚生労働省の承認を得れば、
製造・販売が可能になります。
こうした医薬品の総称がジェネリック医薬品（後発医薬品）です。



Q. 安全性と品質は？



A.成分の有効性や安全性が確認されています。



ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間を経て開発されますので、
効き目と安全性は十分に確かめられた薬だといえます。
また、国による厳しい品質基準をクリアしています。



Q.安い理由は？



A.研究開発の費用・時間を大幅に削減できるためです。

新薬開発には、10～15年もの年月と、150～200億もの投資が必要といわれるのに対して、ジェネリック医薬品の開発期間は3～5年。そのため、価格も平均すると新薬の約半分に抑えることができます。



「ジェネリックのお知らせ」



「ジェネリックのお知らせ」がWeb給与明細に公開されました。
現在使用しているお薬を、ジェネリック医療品に切り替えた場合の削減可能額をお知らせします。
Web給与明細がご覧になれる方は、ぜひチェックしてみてください。

WEB給与明細

総合メニュー 個人情報 医療費通知 持株情報 支払予定照会

医療費案内

ユーザコード ユーザ名

配当金明細

医療費通査 ジェネリックのお知らせ